



山端 美樹子  
(自民公明クラブ)

## 「世界糖尿病デー」に ブルーライトアップの開催を

### 公共施設での実施を検討

**問** 当市は糖尿病による死亡率が高い地域である。糖尿病予防等の啓発活動として世界糖尿病デーにブルーライトアップを開催する考えは。

**答** 糖尿病の予防や治療の重要性を啓発するキャンペーンとして、11月14日に国内外で建造物のブルーライトアップが実施されています。当市でも公共施設での実施を検討したいと考えています。

**問** 離婚時には養育費の取決めなどが必要だが、離婚の相談に関する相談への対応状況は。

**答** 子育て世代親子支援センターで児童扶養手当やひとり親家庭を支援する事業の紹介や、離婚後の経済面の不安を軽減するための公正証書や調停調書の作成を勧めています。

**問** 養育費を受け取れないひとり親への支援として、公正証書作成費用の補助を検討しては。

**答** 現時点で実施予定はありませんが、先進事例を調査研究したいと考えています。

**問** 不登校児童生徒への支援の状況は。

**答** 市教育研修センター内に教育相談室（トワハート）と不登校児童生徒に教育を受ける機会を提供する場となる適応指導教室（若駒学習室）を開設しています。併せて教育相談員を小中学校の計9校に派遣し、スモールステップでゆっくりと関わる適応指導プログラムにより、児童生徒に寄り添い、心のエネルギー回復の支援に努めています。

**問** 若駒学習室に通室する際の服装は。

**答** 原則は在籍する学校の決まりと同じとしていますが、児童生徒の心の状態に寄り添い、柔軟に対応することとしていることから、約8割は私服で過ごしています。



中尾 利香  
(自民公明クラブ)

## 子育て世帯への経済的支援策は

### 新規助成や事業等で さらなる負担軽減を図る

**問** 市長の年頭の挨拶で人口減少の克服と子育て支援に取り組むという話があったが、子育て中の世帯への経済的支援など、具体的対策は。

**答** これまでも出産、子育ての各種政策に取り組んでおりましたが、令和5年度も新規に子供及び妊婦のインフルエンザ予防接種費用と新生児の聴覚検査費用の助成、伴走型相談支援の充実と経済支援を一体的に行う出産・子育て応援給付事業の実施、3歳未満児の保育料を10%程度引下げするほか、病児・病後児保育事業の低所得世帯への利用料全額補助を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減をさらに進めます。

**問** 学校給食の食材費が高騰している中、保護者に負担をかけないための支援は。

**答** 高騰による給食費の不足分は、保護者へ負担を求めないこととし、市で負担することとしています。

**問** タブレットの持ち帰りについて、家庭での破損の心配や端末が重いことによる児童生徒への負担、充電、保管等の先生への負担等が考えられるが、どのように対応しているのか。

**答** 議員指摘の課題について改善策を調査研究し、安心して持ち帰りができる環境の整備に努めます。

**問** 電気料金値上げへの市庁舎の節電対策は。

**答** 市では市役所が率先して環境への負担を軽減するための取組の行動を定めた「とわだエコオフィスプラン」を策定し、昼休みや残業時の不必要な照明の消灯、OA機器の電源を小まめに切ること、夏季のクールビズの励行などの対策を実施し、節電に努めています。